

戦争法廃止、野党共闘へ

気運 広がる

戦争法強行から2カ月半。国民のたたかいは止まらず、広がっています。安倍政権を退陣に追い込み、戦争法を廃止するため、野党の選挙協力を求める声や動きも始まっています。

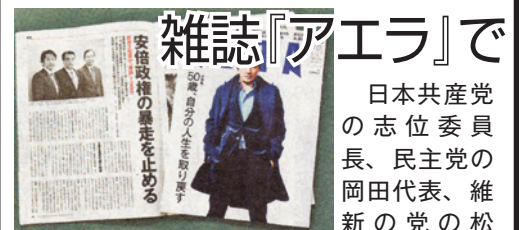
野党共闘で参院選へ 学生・学者・市民が銀座大行進



戦争法(安保法制)の廃止をめざす学生・学者・市民による共同行動、「KEEP CALM AND NO WAR 戦争反対☆銀座大行進」が12月6日、東京都内で取り

組まれ、大きな注目を集めました(上写真)。主催は学生のシールズ(SEALDs)と、安全保障関連法に反対する学者の会です。政党から日本共産党の志位委員長はじめ、民主党の福山幹事長代理、生活の党の玉城幹事長がスピーチしました。

共産、民主、維新 3党首がてい談



野代表の3氏が一堂に会し、共産党が提案した「戦争法廃止の国民連合政府」などについて語り合った3党首鼎談(ていだん)が、週刊誌『AERA(アエラ)』12月7日号(朝日新聞出版発行)に掲載され、注目を集めています。

熊本で、市民ら参院選で 野党統一候補の要請

「戦争させない・9条壊すなくまもとネット」(48団体)は12月5日、熊本市内で記者会見し、来年夏の参院選挙で野党各党が統一候補を擁立し、選挙協力を呼びかける「要望書」を発表しました。7日に、県内の日本共産党、民主党、維新の党、社民党、新社会党の5党と連合、県労連を訪ね、要望書を手渡しました。

鹿児島で、「共同候補 立てる会」結成

来年7月の参院選で鹿児島選挙区(改選数1)から戦争法廃止、立憲主義擁護の候補者擁立を目指す市民団体「安保法制を許さない共同候補を立てる鹿児島の会」が12月5日、結成されました。

県民や野党、団体に候補者擁立を働きかけ、来年1月までに候補者の決定を目指します。

力をあわせ戦争法廃止の政府を!!



参議院(東京選挙区)予定候補
弁護士・31歳

やまぞえたく

山 添 拓

全国各地で、そして東京でたくさんの方々が声をあげ、行動しています。戦争法を廃止し、安倍政権を打倒し、立憲主義を守るために、「野党共闘」、「国民連合政府」実現へ全力をあげます。

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471
2015年12月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党